

川西民報

暮らし応援の町へ一歩前進

ヒブワクチン補助 四月からスタート

芝和也議員などが求め、昨年十月から拡充した小学校卒業までを対象とする入院医療費補助制度に続いて、四月から子どもの細菌性髄膜炎の要因になっている、ヒブ菌に対応するヒブワクチンの接種に対してその費用の一部を助成する制度が新たに始まりしました。生後二カ月から四歳児までが対象となります。助成額は一回当たり三千円です。

この問題は、日本共産党の芝和也議員が昨年の九月議会で取り上げ、以後、十一月の臨時議会で議論を重ね、予算化を求めていきました。感染すると耐性菌の急激な増加で治療が困難を極め、最悪は死に至る、子どもの細菌性髄膜炎(死亡率五%)の予防に高い効果が認められている



太田あつし

日本共産党奈良県青年学生部長・参議院奈良選挙区現大和高田市議会議員

5月は憲法記念日、子どもの日と日本の平和や子どもたちの未来について考えるまたとない機会です。私は憲法9条と日本の平和を守るうと街頭から心を込めて訴えています。その実現に国政でも全力で取り組みます。日本共産党と太田あつしへのご支援心からお願いいたします。



日本共産党 芝和也議員

そこで、この費用の一部を助成し、子育て世代の負担を抑え、次代の担い手を支える自治体の手立てとして、新たに取り組みされる事となりました。

意見書

三本可決

住民の暮らしや雇用を守る点から、陳情の趣旨に応じた三つの意見書を議決し、議会での意思を示しました。

奈良県農民連

奈良県農民連からは、日本の食料自給を阻んでいる大元の、米を始めとする農産物の輸入自由化を取りやめて、農家の経営と安全で安心の出来る豊かな国産作物を確保して、自国の食糧は国内でしっかりと自給出来るよう、道筋を作り、自活の道に踏み出せるよう、食料主権を確保する方向で、日米の二国間交渉を進める事を求める内容です。

年金者組合

奈良県本部

国民共通の切実な課題となっている年金問題に関して、誰もが安心した老後を送るべく

意見書議決で議会の意思を示す

く、その頼みの綱としている年金制度を拡充して、だれでも最低限必要とする老後の生活費が受け取れるように制度的な保証を確立し、安心して老後を過ごせる事を求める内容です。

日本労働者

協同組合連合会

現在各地で活動しているNPOやボランティア団体等で働く者の労働条件などに関して、対応する関係法令や制度の充実を求める内容です。

出席議員

全員一致で可決

三月十二日の本会議で可決し、内閣総理大臣をはじめ関係閣僚へ次の意見書が送致されました。

- 『EPA・FTA推進路線の見直しを求め、日米FTAの推進に反対する意見書』
- 『消費税によらない最低保障年金制度の実現に関する意見書』

・『共同労働の共同組合法(仮称)の速やかなる制定を求めめる意見書』

住民の願い届ける日本共産党

日本共産党の芝和也議員は、今日の景気低迷の下、住民の暮らしをいかに応援するのが、自治体に問われている問題で有り、その要は住民の懐を温め、景気を浮揚させる事だとして、一般質問などで政策を提起しています。

景気の活性化へ住宅リフォームに助成を

地域経済の活性化に向け、各地の自治体ではその具体化が始まっています。今年、国のエコポイントが住宅リフォームに採り入れられ、県でもこれに呼応した施策が始まります。町としても連携して一定の補助制度を設け、消費者と施

取組みを臨むとしました。今議会の一般質問で、同町長は、広く、県や国での取り組みを芝和也議員が求めたのに対して、上田直朗町長は、広く、県や国での取り組みを臨むとしました。

子宮けいがんのワクチン接種に補助を

高騰する町の医療費抑制と住民の健康増進には、病気の早期発見・早期治療に役立つ、予防保健事業の強化が欠かせません。こうした中、昨年末、子宮けいがんのワクチンが認可されました。同がんは、現在、唯一予防可能ながん

ですが、ヒブワクチン同様に任意接種のため、接種率が低いのが実態です。芝和也議員が、同ワクチンへの町の補助制度創設を今回の一般質問で求めました。上田直朗町長は、検診の周知に努め受診率の向上から始めたいとしました。

サポーター募っています！

芝かずやと一緒に一歩でも二歩でも住みよい川西町を築いていきましょう(^o^)/皆さんと力を合わせて頑張ります。

○ニュースやピッ配布のお願い

川西民報(町政報告)や、赤旗号外(共産党のピラ)、後援会ニュース等を各ご家庭のポストへ投函していただくご協力をお願いします。

○お伺い先をご紹介ください

どんな集まりでも結構です。場所や人数は問いません。議会報告並びに、町政に対するご要望等をお伺いに参ります。

○配布の準備をお願いします

配布するニュースを折り曲げたり、二種類以上のピラを組み合わせたたり、仕分け作業などを手伝って下さい。

○宣伝カーのアナウンスや運転

街頭演説時の宣伝カーのアナウンサー(原稿は用意してあります)です。カラオケが好きな方は向いていると思います。何がしの共通部分があるようです。

○ポスター掲示のお願い

ご自宅の外壁やフェンスなどへ、共産党の政策ポスターや演説会告知ポスター、赤旗写真ニュース等の掲示にご協力ください。

何れかでもご協力いただけましたら、ご連絡ください。町会議員 芝和也

0745-43-2415 メール info@k-shiba.jp

デマンドタクシーを走らせよう

町内を走る路線バスが全て無くなって以来、町の新たな課題として住民の移動手段確保の声が上がっています。毎日の買い物や病院通いは、車を運転できない方などは、車を運転できない方などは、

特に高齢者の皆さんには深刻な問題です。

この間、日本共産党の芝和也議員は、一般質問を通じて町内を自由に行き来できる、乗り合いタクシーの制度を提案し、上田直朗町長とも議論を重ねて来ています。昨秋には、同町長も一緒に議会で先進地を視察するなど、取り組みが始まっています。

三月定例議会

三月議会には二〇の議案が提案されました。芝和也議員は、新年度の一般会計、国保会計、水道会計の各予算案を除いて賛成。同議員以外は全員が全ての議案に賛成し原案通り可決しました。

この中で、芝和也議員は一般会計では、ヒブワクチン補助などの取り組みを高く評価した上で、高齢者、低所得者、農・産業、雇用と経済対策などの充実を。国保会計では、予防事業の強化を指摘し、運営の改善などを求めました。また、水道会計では、住民の料金二重負担があると指摘し、その改善などを求め、これらの予算案に反対しました。

日本共産党演説会
大和高田 さんかホール
5月20日(日) お昼二時から
衆議院議員 **高橋千鶴子** **太田あつし**がお話します
参加費は無料です。



【日本共産党川西支部】

解放同盟補助金 ついに廃止

民間団体である部落解放同盟への補助金が新年度から廃止されました。川西町議会では、芝和也議員が初当選以来一貫して制度の廃止を一人求

めていました。

これまでの議会審議で上田直朗町長は、二十一年度を最終年度として廃止する旨、年次計画を発表していました。このたび、計画通りに廃止されたものです。

川西町で平和の集い

七月三十一日お昼二時から、けやきホールで開かれます。当日は、関西芸術座の小笠原町子さんの語りと一人芝居。沖縄をテーマにした平和パネルの展示などが催されます。

集いは今年で十六回目、川西町や磯城郡の各町、同教育委員会と奈良新聞社をはじめ、主要全国紙が後援しています。参加費は五百円で、実行委員会では、広く参加を呼びかけています。問い合わせは、芝和也議員まで。